

# 太鼓の鼓動に 思いを乗せて

～中野和太鼓フェスタ～

初開催となった中野和太鼓フェスタは、「和太鼓の響きで地元をドンドン元気に」を合言葉に実行委員会形式で企画。区内で活動する五つの団体が演奏を披露しました。

当初は昨年2月に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止に。そんな中でも開催を実現した思いなどを実行委員長の渡辺さんに聞きました。



▲舞台上に勢ぞろいした出演団体。演奏だけでなく裏方作業も協力し合い、イベントを作り上げました



**渡辺浩之さん**  
中野和太鼓フェスタ実行委員長。参加団体の一つである中野打越太鼓の代表。友人に誘われ太鼓を始め、今では歴32年のベテラン

## なぜこの和太鼓フェスタを企画したのですか

太鼓そのものや太鼓を通じた中野の魅力に気付いてほしいからです。また、普段お祭りなどで耳にする、一つの太鼓を打つ盆太鼓とは違った「組太鼓」を知ってもらいたいという思いもあります。さまざまなサイズの太鼓で合奏し、異なる音の重なりで曲が生まれる組太鼓は、太鼓の魅力の一つです。区内に太鼓の団体がたくさんあるように、太鼓には人をつなぐ力があります。多様な文化が根付く中野で、このイベントをきっかけに地域のつながりが生まれたらいいですね。

## 印象に残っていることはありますか

準備から開催まで、大変な事がたくさんありました。コロナの影響で準備期間が短かった上に、練習ができず出演できなかった団体も。当日は検温や消毒など、コロナ対策のために開場の2時間以上前から会場を設営しました。開演後も定期的に会場の消毒などが必要なため、他の団体が演奏している時も大忙し。全ての団体の協力が無事作り上げることができたと感じます。

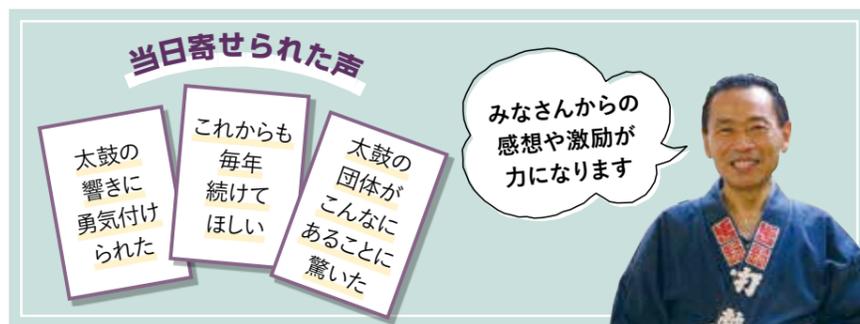
ありがたいことに、会場に用意した550席はほぼ満席に。「笑顔は免疫力を高める」と言いますが、みなさんが笑顔で会場を出て行く様子を見ると、ひょっとしたらコロナを予防する力になったのかもしれないですね。お客さんに掛けられた「こんな素晴らしいイ

ベントが何で無料なの」という言葉が心に残っています。太鼓で中野を盛り上げられたと手応えを感じました。

## 今後の目標を教えてください

このイベントを今後も続けていくことです。イベントを通して中野にさまざまな太鼓の団体があることを知ってほしい。今回は実施できませんでしたが、今後はお客さんが壇上に立って実際に太鼓を打つ時間を設けたいと考えています。太鼓をより身近に感じ、「太鼓を打ってみたい」という人が少しでも増えたらうれしいですね。

演奏者にとっても他団体のメンバーとの交流はいい刺激に。いつかこのイベント用の曲を新しく作りたと思っています。全ての出演団体と一緒に演奏するなど、次の企画を考えるのが今の楽しみです。



### 当日寄せられた声

太鼓の響きに  
勇気付けられた

これからも  
毎年  
続けて  
ほしい

太鼓の  
団体が  
こんなに  
あることに  
驚いた

みなさんからの  
感想や激励が  
力になります

# 響で地域を元気に

表紙で紹介した和太鼓 暁の他、下記の団体が出演しました。



中野打越太鼓

昭和60年(1985年)に中野サンモール商店街祭礼研究会7人により発足。打越町という中野駅北口一帯の旧地名が由来。氷川神社祭礼や中野チャンプルーフェスタなど、地域に根付いたイベントに参加しています。



▲複数の太鼓を使った組太鼓で演奏します



輝鼓会

50年前に江古田一丁目町会の盆踊りで当時の町会長が太鼓を演奏したのが始まり。祭礼や小・中学校の周年行事で演奏しています。地域の子どものための盆太鼓教室も積極的に開催。



▲小学生から社会人まで幅広く活動しています



三宅太鼓中野

区内在住・在勤者を中心に活動しています。三宅太鼓は、三宅島で神輿の先導として演奏される太鼓を舞台向けに編曲したもので、耳で聴くのではなく、身体に響く音色が特徴。



▲低い姿勢で全身の力を使って両面から2人で打ち込みます



どんどこ会

平成3年(1991年)に、旧中野昭和小学校(現在は白桜小学校に統合)設立40周年をきっかけにPTAサークルとして結成。地域の祭りやイベントでの演奏の他、白桜小学校和太鼓クラブの子どもたちを指導しています。



▲水口囃子(滋賀県)など地方の祭り囃子を中心に太鼓や笛などで合奏します

誰かに話したくなる

**和太鼓の豆知識**

お祭りやイベントで目にすることも多い和太鼓の豆知識を渡辺さんに聞きました。

**鼓面には主に牛皮が使われます**

天然素材で水分に弱く、気温や湿度などで音色が変化。使うパチによっても音色が変わります

**口伝で教えています**

楽譜のない曲がほとんどで、「ドン、ドドン」といった口伝で教えています

**1本の木をくり抜いて作られます**

太いケヤキが使われますが、国内では入手しづらくなっています。写真の太鼓は約70万円